



Washington Japanese Language School

ワシントン日本語学校

はなみずき

mail:wjls@wjls.org <http://www.wjls.org/>



2021年9月4日 発行 第16号

ワシントン日本語学校
校長 神戸 昭夫

[ワシントン日本語学校事務局]
HOT LINE (301)962-7415
TEL (301)962-7410
FAX (301)962-7411

今日から対面クラスでは対面授業が再開されます

対面クラスでの対面授業が再開されます。管理運営委員会の皆様、保護者の皆様、教職員の皆様、事務局の皆様、SR校等、いろいろな方々に本当にお世話になりました。今までのご尽力とご協力に感謝し、そして今後ともよろしくお願いたします。

先週の土曜日と今日の土曜日は1日の始まりに大きな変化があったのではないのでしょうか。きっと早起きになったことと思います。そして、喜びを爆発させたいところですが、健康カード、ソーシャルディスタンス、マスク、消毒を確実に実行し、休み時間の過ごし方に注意し、日本語学校での学校生活を有意義なものにしてほしいと願っています。

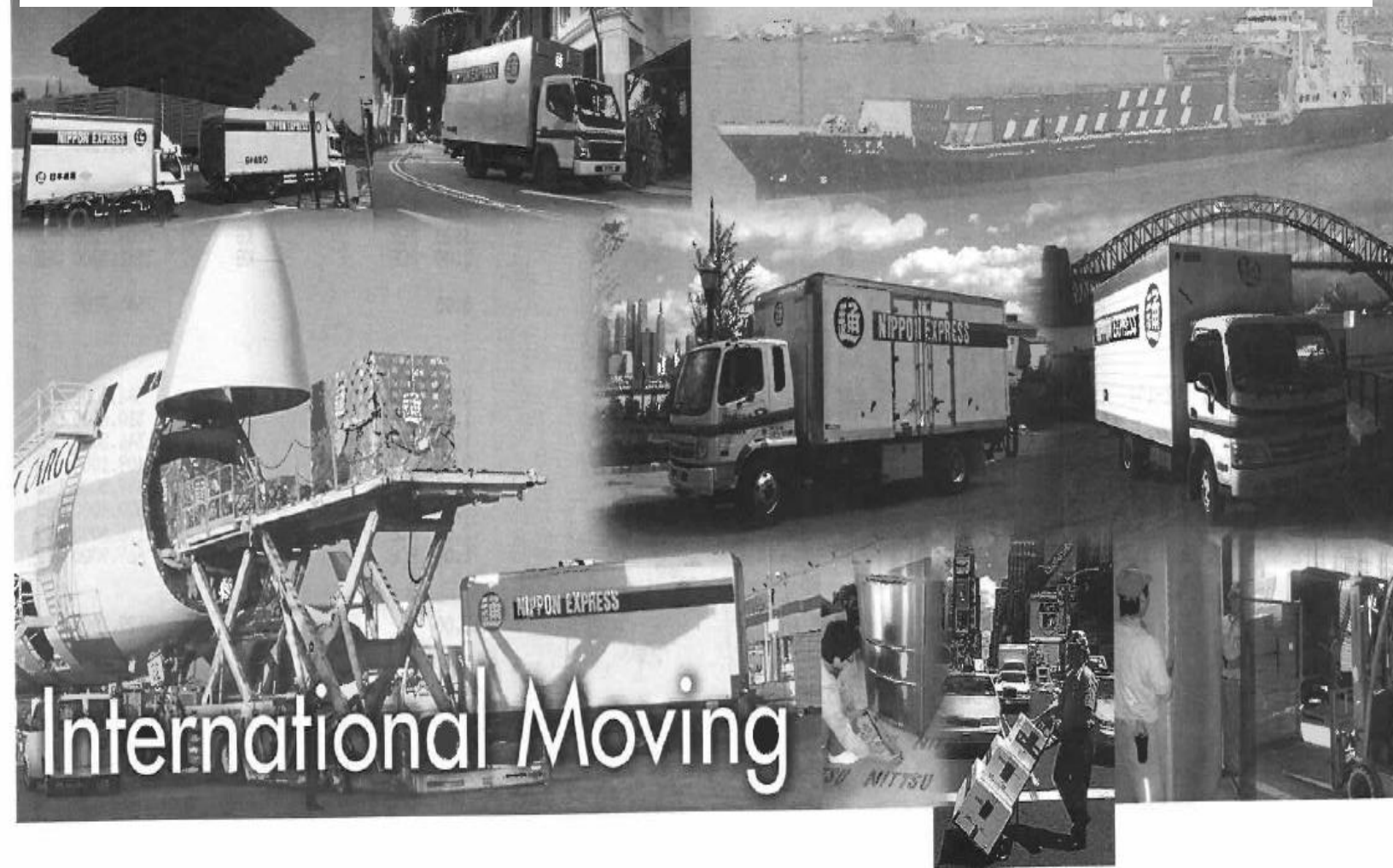
8月28日の授業の様子です。次回からは、詳しくお伝えできないかもしれません。

<小5・社会>「教科書は73ページです。この人は何をしているかな?」「キュウリの収穫をしています。」「日本のキュウリ?アメリカのキュウリ?日本のものは細長くなっています。この部分は大切です。赤い線を引いてください。」「これは何をしているところですか?」「ミカン収穫しています。」「場所はどこでしょう?」「愛媛県です。」「有名ですね。」「沖縄県は何を作っていましたか?」「パイナップルです。1個1万円」「自然の条件を生かして野菜作りをしています。」

<小4・国語>つなぎ言葉を5回言って座ってください」「前の文と後の文をつなぎます。いっぱいあります。後で見てください。文と文のいろいろな関係を表します。」「うどんが好きですか。〇〇〇、ラーメンが好きですか。」「明日は晴れるらしい。〇〇〇、・・・・・・」①から⑥まで自分で文を作ってください。終わったらブレイクアウトルームです。つなぎ言葉と後の続き文があっているか考えてください」

<小1・国語>「すごい、すごい、すごい、ありがとう。」「〇〇君、できた?」「イチゴ、リンゴ。」「これ、難しいね。」「うどん、とまと、さいふ」「じかん、つみき、ひみつ」「では、これ、4つ書くところがあるからお母さんといっしょにやってください。」「じゃあ、もう一度、お話をちゃんと覚えているかみんなで見ようと思います。」「あおむしの話。『なんと自分とそっくりなあおむしです。だめだめ、この木はわたしの木、だからはっぱも私のはっぱ。その時です。大きな木が言いました。外の世界を見てごらん。この大きな木は林の中のたった1本でした。あおむしたちは海を知りません。体がちょうにかわったらみんなで・・・・。3びきのあおむしは約束しました。』」「ではこのお話でどこが好きでしたか。」「一番、最後」「最初、約束とかけんかもするし」「約束したところ」「大きな木が見えたところ」「これからみんな詳しくみていこうと思います。」

帰国の際の引越しは、日通にお任せ下さい



海外からの帰国にピッタリな引越しプラン

スタンダードサービス: 梱包から大型家具の輸送までお客様のニーズにお応えします。

スモールパッケージサービス: お荷物の少ない方にお勧めのお得なパッケージサービスです。

お申し込み、お問い合わせは米国日本通運ワシントン支店まで

おめでとうございます

杉原ウィーク 2021・第22回杉原千畝記念

短歌大会奨励賞

裏山へ脱皮を終えて 去ってゆく

成長したよと ヘビのぬけがら

小学部六年 八代幸司

本校の放課後クラブ「俳句・短歌クラブ」が、本年度オンラインにて再開しました。そして、この春応募しました作品が入賞いたしました。

短歌と俳句について

短歌と俳句は国語の教科書にももちろん載っています。学習指導要領には三年生及び四年生で、「易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして言葉の響きやリズムに親しむ」という内容が示されています。五年生及び六年生でも、中学校でも扱われています。四年生の教科書には、上下それぞれに短歌三首、俳句三句が載っています。「気に入ったものは覚えて言ってみよう」と投げかけています。こんなものが載っています。(①正岡子規 ②小林一茶 ③佐佐木信綱 ④孝考天皇)

①柿食へば鐘が鳴るなり法隆寺

②雀の子そこのけそこのけ御馬が通る

③ゆく秋の大和の国の薬師寺の塔の上なる一ひらの雲

④君がため春の野に出でて若菜摘む我が衣手に雪は降りつつ

久しぶりに、こどもカレンダー「9月10日」から タイトルは「はいく」

「今日の人」向井去来(むかいきよらい)。1704年の九月十日に亡くなった江戸時代の俳人。長崎の儒医の子に生まれ、八歳の時、父と京都にのぼりました。叔父に武芸を習い、藩に仕えるようすすめられましたが、断りました。芭蕉に入門して誠実な人柄が認められ、深く信頼されました。「去来抄」などの作品があります。

はいく

はいくは、5・7・5じで つくる「うた」です。たとえば、きょう なくなつた きょらいという 人は、こんな はいくをつくっています。

うまのこが

きみのても

はまかけまわる

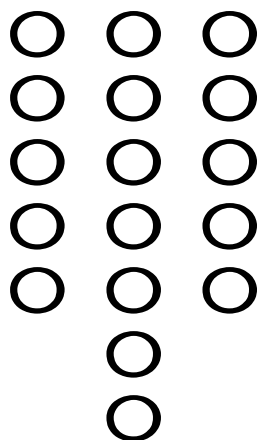
まじるなるべし

つきよかな

はなすすき

さあ、あなたも がんばって

はいくをつくってみませんか。



↑○の中にことばをいれて、みんなで作ってみてください。